

第774回 立教開宗会

4月27日 午後2時より

日蓮宗管長

井上日修猊下御親修

午後4時より

求道同願会による報恩唱題行

清澄

令和8年3・4月
合併号

発行所

〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1

© 清澄寺

TEL 04 (7094) 0525 番

FAX 04 (7094) 0527 番

振替 00140-5-55501

印刷所

天津 (有)ブラザー印刷

送料共1部100円

お知らせ

午後四時より求道同願会会長
桐谷僧正導師による唱題行



極真会館千葉南支部様 今年も元気に稽古



極真空手の創始者大山倍達氏が清澄山で修行されたことは空手愛好者の中ではとても有名です。記念碑は清澄寺の境内を望むところに建立されており、今年も2月7日に市原市にある極真会館千葉南支部

の21名が参籠されて、稽古に励みました。

7日は稽古やレクレーション、翌8日は、昨晩降った雪が積もった中、早朝5時より稽古、午前中はマラソンと子供から大人まで一生懸命になっておりました。

道善御房 第751遠忌法要



3月16日は、日蓮大聖人の恩師である道善御房の祥月命日で、本年751回目の報恩法要を墓前にて厳修致しました。

導師を務められた齊藤別當は、日蓮大聖人が、道善御房への想いを綴った御遺文『報恩抄』の一節「されば花は根にかへり、真味は土にとどまる。この功德は故・道善房の精霊の御身に集まるべし」と奏上し、御回向なされました。



春季彼岸供養

春季彼岸供養を3月17日より23日迄の一週間朝勤にてご回向いたしました。

お彼岸はご先祖様や有縁無縁の仏様を敬い供養を捧げるのと共に、自分自身の仏道修行をして善根を積む大事な一週間です。



ご先祖様や有縁の亡くなられた方への感謝への思いにより、皆様から申し込まれた卒塔婆が彼岸中本堂に立てられ、17日の彼岸の入りには荻野主事導師により読上げ回向されました。

令和7年度 第3回 度牒交付式



令和7年度第3回度牒交付式が、3月26～27日の行程で開催されました。

全国各地の寺院から27名の度牒生と付添者が来山されました。

受付を済ませた度牒生は、仏前所作や読経テスト、交付式の子行演習など、ハードなスケジュールをこなしておりました。

翌日27日、午前4時起床、旭が森旭日遥拝、5時30分より光岡潮慶宗務総長を大導師に度牒交付式が執り行われ、度牒生一人ひとりに輪袈裟と証書が手渡され、度牒生代表の発音により、全員で仏道修行への邁進を仏祖三宝にお誓い致しました。

ランドセル祈願

3月7日(土)午前11時より、本堂(摩尼殿)にて、宮崎執事長を導師に、山務職員出仕にて執りおこなわれました。



ランドセル祈願祭
お子さまと一緒に選んだ新たな生活に期待と夢が込められたランドセルに願いが叶うように祈願をいたしました。
◎良い友達、良い先生と出会えるように**良縁成就**



◎学校の授業が楽しくなるように**学業成就**
◎登下校中の**交通安全**などを祈念する為に、今回初めて開催いたしました。
参加者は総勢25名で、最初は皆さん緊張しておりましたが、法要終了後には、参加のお子さま同士仲良くなり、和やかにお帰りになりました。

安房観音開帳

安房国札三十四ヶ所(番外三ヶ所) 観音霊場の第七番札所である当山には、十一面観世音菩薩像が奉安されており、丑年、午年に開帳されます。

当山では3月28日より4月18日の三週間、午前9時から午後4時迄お堂を開けており、特別開帳がされます。

前回の開帳時に、76年ぶりに修復しました十一面観音像が、普段は閉帳しておりますが、期間中は常時お開帳をしております。

3月27日には、齊藤日敬別當を導師に特別開帳の法味言上が厳修されました。観音菩薩は、私達の心の有り様を見、願いを叶えて下さる慈悲深い菩薩様です。

六年に一度の機会ですので是非お参り下さい。



今年(今年)の冬も暖冬と言われておりましたが、先月下旬の大寒波で、清澄区も凍結による水道管破裂が何箇所か起り、水道局の方が連日来られ、対応にあたってくださいました。

房総半島では水道管凍結は珍しい事で、水道局の方も仕事を追いつかなくて大変だとおっしゃっております。

寒いと言いつつも「暑さ寒さも彼岸まで」という季節になり、外の陽気は、すっかり春めいて暖かい日が続いております。

本年は、安房観音開帳の年に当たります。前回の中間開帳はコロナ渦だった為、やむなく中止になってしまいました。12年振りに金色の十一面観音様をお開帳いたします。当山にお越しの際には是非、観音堂にもお参り下さい。

来月は、立教開宗会がございます。多くのご参詣をお待ち申し上げております。

合掌

談話室